

平成26年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 株式会社 三ツ知

上場取引所 東

コード番号 3439 URL <http://www.mitsuchi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村瀬 修

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長兼経営企画室長 (氏名) 樋口 哲也 TEL 052-798-1126

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 平成26年3月13日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年6月期第2四半期の連結業績(平成25年7月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第2四半期	6,737	7.0	257	—	278	—	207	—
25年6月期第2四半期	6,297	25.9	△66	—	△54	—	△464	—

(注)包括利益 26年6月期第2四半期 208百万円 (—%) 25年6月期第2四半期 △535百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第2四半期	81.90	—
25年6月期第2四半期	△183.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年6月期第2四半期	13,929	6,606	47.4	2,611.71
25年6月期	13,248	6,397	48.3	2,529.24

(参考)自己資本 26年6月期第2四半期 6,606百万円 25年6月期 6,397百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年6月期	—	15.00	—	—	—
26年6月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年6月期の連結業績予想(平成25年7月1日～平成26年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,304	5.6	439	—	443	30.4	283	—	112.11

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年6月期2Q	2,652,020 株	25年6月期	2,652,020 株
② 期末自己株式数	26年6月期2Q	122,520 株	25年6月期	122,520 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年6月期2Q	2,529,500 株	25年6月期2Q	2,529,500 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11
4. 補足情報	12
(1) 販売実績の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀の経済・金融政策による効果もあり、行き過ぎた円高も是正され、企業活動が活発になる等景気が緩やかに回復しており、デフレ脱却に向けて着実に進んでおります。しかしながら、国内の雇用・所得環境等個人の景況感の改善にまでは至っておらず、消費税増税による影響懸念や、タイ国における反政府運動による政治危機の長期化懸念等もあり、依然として先行きが不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主要得意先であります自動車部品業界におきましては、国内の生産は減少傾向にありますが、新興国や北米では生産が増加しており、全体的には堅調に推移してまいりました。

このような経営環境の中、当社グループでは対処すべき課題であります①競争力の強化、②三ツ知春日井との経営統合によるグループ内相乗効果の創出、③海外子会社の管理体制の強化、④品質向上の4つの課題解決を中心に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高につきましては、日系自動車メーカーの海外現地法人の現地調達増加等に伴い、タイ国及び北米で増収となったこと等により、売上高は67億37百万円(前年同期比7.0%増)となりました。一方利益面につきましては、全グループを挙げての原価改善の効果に加え、前期収益状況悪化の主要因でありましたタイ洪水に伴う在庫滞留が解消し、売上総利益率が改善したこと等により、営業利益は2億57百万円(前年同期は66百万円の営業損失)となりました。また、経常利益は2億78百万円(前年同期は54百万円の経常損失)、四半期純利益は2億7百万円(前年同期は4億64百万円の四半期純損失)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①日本

一部製品の海外生産移管による受注の減少、及び海外メーカーとの価格競争激化に伴う値引きの増加等があったものの、前期中国での日本車不買運動により減少した中国向け受注も回復に転じ、売上高は56億59百万円(前年同期比1.4%増)となりました。一方利益面につきましては、原価改善の効果による売上総利益の上昇等により、営業利益は1億77百万円(前年同期比778.2%増)となりました。

②米国

北米地区の完成車メーカーの増産及び新規製品の受注増加等により、売上高は3億41百万円(前年同期比21.7%増)となりました。一方利益面につきましては、現地生産品の取り扱い増加による売上総利益率の改善等により、営業利益は13百万円(前年同期比311.8%増)となりました。

③タイ

日系自動車メーカーの現地調達がより進んだことによる新規受注の増加等により、売上高は11億45百万円(前年同期比32.2%増)となりました。一方利益面につきましては、洪水時の日本での代替生産品の在庫も解消し、売上総利益率が改善したこと等により、営業利益は28百万円(前年同期は98百万円の営業損失)となりました。

④中国

得意先への出荷が徐々に増加したこと等により、売上高は45百万円(前年同期比60.7%増)となりました。一方利益面につきましては、コスト削減に努めたものの、固定費を賄うほどの売上規模に達していないため、36百万円の営業損失(前年同期は43百万円の営業損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ6億81百万円増加し、139億29百万円となりました。

資産の部では、流動資産が現金及び預金の増加、たな卸資産の増加等により前連結会計年度末に比べ8億円増加し、85億36百万円となりました。また、固定資産については、減価償却による有形固定資産の減少等により前連結会計年度末に比べ1億18百万円減少し、53億93百万円となりました。

負債の部では、前連結会計年度末に比べ1億54百万円増加し、45億44百万円となりました。また、固定負債については、長期借入金の増加及びリース債務の増加等により前連結会計年度末に比べ3億18百万円増加し、27億79百万円となりました。

純資産の部では、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末に比べ2億8百万円増加し、66億6百万円となりました。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の48.3%から47.4%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ8億57百万円増加し、34億1百万円(前年同期比53.4%増)となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益2億78百万円、減価償却費2億62百万円、保険金の受取額1億71百万円、仕入債務の増加額1億24百万円等による資金増があり、一方でたな卸資産の増加額1億46百万円、法人税等の支払額80百万円等による資金減により、5億91百万円の収入(前年同期は2億39百万円の支出)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の売却による収入20百万円等の資金増があり、一方で有形固定資産の取得による支出1億27百万円等による資金減により、1億33百万円の支出(前年同期比76.2%減)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入8億円、セール・アンド・リースバックによる収入1億74百万円の資金増があり、一方で短期借入金の減少額3億19百万円、長期借入金の返済による支出1億42百万円等による資金減により、4億8百万円の収入(前年同期比22.3%増)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成25年7月31日に公表いたしました予想から変更はございません。

なお、これらは当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年 6 月30日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,621,814	3,466,294
受取手形及び売掛金	2,890,937	2,898,988
たな卸資産	1,649,978	1,787,998
その他	579,537	388,473
貸倒引当金	△5,617	△5,071
流動資産合計	7,736,650	8,536,682
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	771,311	740,479
機械装置及び運搬具 (純額)	1,175,225	1,169,900
土地	2,045,924	2,044,384
リース資産 (純額)	142,307	114,492
建設仮勘定	65,014	46,128
その他 (純額)	215,807	178,579
有形固定資産合計	4,415,591	4,293,965
無形固定資産		
のれん	479,368	435,789
その他	70,593	77,377
無形固定資産合計	549,962	513,166
投資その他の資産		
投資有価証券	166,562	179,461
その他	398,946	423,259
貸倒引当金	△19,490	△16,669
投資その他の資産合計	546,018	586,051
固定資産合計	5,511,572	5,393,183
資産合計	13,248,222	13,929,866

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年 6 月30日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,032,852	2,152,294
短期借入金	900,000	566,500
1年内償還予定の社債	342,000	442,000
1年内返済予定の長期借入金	483,040	742,376
リース債務	105,122	115,680
未払法人税等	66,842	62,570
賞与引当金	44,780	44,780
役員賞与引当金	—	5,105
その他	415,132	412,769
流動負債合計	4,389,770	4,544,077
固定負債		
社債	316,000	195,000
長期借入金	1,481,328	1,881,530
リース債務	365,803	434,946
退職給付引当金	51,395	22,130
役員退職慰労引当金	119,175	113,434
その他	127,033	132,427
固定負債合計	2,460,736	2,779,470
負債合計	6,850,506	7,323,548
純資産の部		
株主資本		
資本金	405,900	405,900
資本剰余金	602,927	602,927
利益剰余金	5,481,137	5,688,299
自己株式	△135,948	△135,948
株主資本合計	6,354,017	6,561,179
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	620	4,659
為替換算調整勘定	43,078	40,478
その他の包括利益累計額合計	43,698	45,138
純資産合計	6,397,716	6,606,317
負債純資産合計	13,248,222	13,929,866

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第 2 四半期連結累計期間

(単位 : 千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 7 月 1 日 至 平成24年12月31日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 7 月 1 日 至 平成25年12月31日)
売上高	6,297,005	6,737,828
売上原価	5,487,463	5,589,333
売上総利益	809,541	1,148,494
販売費及び一般管理費	876,175	891,433
営業利益又は営業損失 (△)	△66,634	257,061
営業外収益		
受取利息	1,018	878
受取配当金	1,201	1,308
作業くず売却益	15,839	17,273
為替差益	—	1,787
その他	56,620	41,085
営業外収益合計	74,679	62,334
営業外費用		
支払利息	26,196	35,784
為替差損	34,955	—
その他	1,850	5,074
営業外費用合計	63,001	40,858
経常利益又は経常損失 (△)	△54,955	278,537
特別損失		
会員権売却損	—	170
会員権評価損	1,600	—
特別損失合計	1,600	170
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	△56,555	278,366
法人税、住民税及び事業税	81,124	75,812
法人税等調整額	326,494	△4,607
法人税等合計	407,619	71,205
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△464,175	207,161
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△464,175	207,161

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△464,175	207,161
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,913	4,039
為替換算調整勘定	△73,226	△2,599
その他の包括利益合計	△71,313	1,440
四半期包括利益	△535,488	208,601
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△535,488	208,601
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△56,555	278,366
減価償却費	246,415	262,210
のれん償却額	43,578	43,578
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△369	△3,233
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,416	—
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	5,105
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,302	△5,740
受取利息及び受取配当金	△2,220	△2,187
支払利息	26,196	35,784
会員権評価損	1,600	—
売上債権の増減額(△は増加)	396,505	△12,819
たな卸資産の増減額(△は増加)	△33,839	△146,320
未収入金の増減額(△は増加)	36,076	14,339
仕入債務の増減額(△は減少)	△559,030	124,666
未払金の増減額(△は減少)	△85,305	△4,932
未払費用の増減額(△は減少)	△14,269	△4,440
その他	△56,706	△58,583
小計	△58,038	525,793
利息及び配当金の受取額	2,327	2,186
保険金の受取額	—	171,145
利息の支払額	△25,483	△36,354
法人税等の支払額	△158,776	△80,001
法人税等の還付額	6	8,978
営業活動によるキャッシュ・フロー	△239,963	591,748
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△36,000	△36,000
定期預金の払戻による収入	48,000	48,000
有形固定資産の取得による支出	△569,140	△127,446
有形固定資産の売却による収入	9,467	20,194
投資有価証券の取得による支出	△2,682	△2,725
その他	△11,340	△35,956
投資活動によるキャッシュ・フロー	△561,695	△133,934
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	450,000	△319,000
長期借入れによる収入	100,000	800,000
長期借入金の返済による支出	△142,170	△142,817
セール・アンド・リースバックによる収入	—	174,291
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△39,754	△82,501
社債の償還による支出	△21,000	△21,000
配当金の支払額	△12,794	△42
財務活動によるキャッシュ・フロー	334,280	408,928
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,636	△9,152
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△475,015	857,590
現金及び現金同等物の期首残高	2,693,355	2,544,304
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,218,340	3,401,895

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 7 月 1 日 至 平成25年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 7 月 1 日 至 平成24年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	日本	米国	タイ	中国	合計
売上高					
外部顧客への売上高	5,181,606	280,394	826,726	8,277	6,297,005
セグメント間の内部売上高又は振替高	399,617	4	39,671	19,967	459,260
計	5,581,223	280,399	866,398	28,244	6,756,266
セグメント利益又は損失(△)	20,206	3,282	△98,678	△43,817	△119,005

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	△119,005
セグメント間取引消去	52,371
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△66,634

II 当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 7 月 1 日 至 平成25年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	日本	米国	タイ	中国	合計
売上高					
外部顧客への売上高	5,269,663	341,091	1,095,236	31,837	6,737,828
セグメント間の内部売上高又は振替高	389,759	293	49,782	13,551	453,387
計	5,659,423	341,384	1,145,019	45,388	7,191,216
セグメント利益又は損失(△)	177,449	13,520	28,789	△36,409	183,350

- 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	183,350
セグメント間取引消去	73,710
四半期連結損益計算書の営業利益	257,061

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 販売実績の状況

当第2四半期連結累計期間における販売実績を用途品目別に示すと、次のとおりであります。

用途品目		前第2四半期 連結累計期間 (千円)	当第2四半期 連結累計期間 (千円)	前年同期比 (%)	前連結会計年度 (千円)
自動車用部品	シート用部品	2,590,411	2,701,334	104.3	5,191,442
	ウインドウレギュレーター用部品	662,429	698,186	105.4	1,339,436
	ロック用部品	381,821	381,348	99.9	766,717
	エンジン用部品	930,590	1,019,591	109.6	1,844,542
	足回り用部品	952,026	998,559	104.9	1,896,226
	その他	469,002	556,181	118.6	961,256
	小計	5,986,282	6,355,202	106.2	11,999,621
その他	310,722	382,626	123.1	596,073	
合計		6,297,005	6,737,828	107.0	12,595,695

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は、次のとおりであります。

相手先	前第2四半期 連結累計期間		当第2四半期 連結累計期間		(参考) 前連結会計年度	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
シロキ工業株式会社	1,668,647	26.5	1,571,837	23.3	3,283,218	26.1